

都農川入り 生き物調査

環境学習で都農小児童

26.9.10 宮日



くを流れる都農川の実態調査
を毎年実施している。身近な

河川に親しみ、環境保全につ
いて考える機会にしようとの

企画。本年度も1学期に続い
て3日にも児童らが川に入

り、透明度を道
具で調べるなど
した。

同校による調
査は、総合的な
学習の時間を活
用して数年前か
ら4年生が担
当。1学期には

都農川の水中を道
具を使ってのぞく
都農小児童

上流部、同日には町役場、高
鍋保健所職員らと共に都農神
社南側の中流部に入って、川
幅や水質、すんでいる生き物
の種類、数などを水中をのぞ
いたり、川底の石を採取した
りして調べた。

同日の調査に参加した三輪
夏恋さん(10)は「初めて都農
川で魚を見つけることができ
た。もっと川がきれいになる
といい」と笑顔。西村校長は
「海や川は怖いだけでなく、
生き物と共存できる親しみや
すい場でもあることを児童が